



### 佐川急便と連携し、広島県産カキの航空輸送を増強

～「空飛ぶカキ」で広島県産カキのブランド力を高めます～

2020年11月4日

このたび JAL は、航空貨物利用促進の一環として、11月1日より昼間の航空便の使用機材を大型化し、佐川急便と連携して鮮度の高い広島県産カキを首都圏へ迅速に輸送します。今回の大型化により、これから旬を迎える広島県産カキの前年比約2倍の輸送を目指します。また、大型化初日となる11月1日、広島空港貨物ターミナルにて「空飛ぶカキ 出発式」が行われました。

#### <大型化の概要>

便名・スケジュール : JAL258 便 広島空港発 13:15 羽田空港着 14:30  
 運航日 : 11月1日(日)  
 使用機材 : ボーイング 767-300 型機

今回大型化した便を利用することにより、トラックなどの陸送よりも首都圏までの輸送にかかる日数を1日短縮することが可能となり、水揚げ翌日には新鮮な状態のまま豊洲市場に出荷されます。水揚げしたばかりの広島県産カキをいち早く消費者にお届けすることで付加価値が高まり、県産カキの競争力がさらに増すことが期待されます。



ボーイング 767-300 型機(イメージ)

JAL は、これからも航空輸送ならではのスピードと細やかな対応で、お客さまの声にお応えできるよう努めてまいります。



出発式の様子



カキ(イメージ)



カキ搭載の様子

※周囲の安全を考慮し、撮影時のみマスクを外しています。

#### <参考>

日本航空: <https://www.jal.co.jp/jp/ja/>

JALCARGO 国内貨物ご案内: <https://www.jal.co.jp/jalcargo/dom/>

佐川急便: <https://www.sagawa-exp.co.jp/>

以上